

被害防除計画書

項 目	対 応
転用地からの土砂の流出、たい積、崩壊に対する防除計画について	(記載例) 申請地と隣接地の境界部分には、コンクリート擁壁を設置し、盛り土部分の崩壊により、隣接地へ土砂が流出しないよう留意します。 (別紙 土地利用計画図等参照)
雨水排水、生活雑排水について	(記載例) 申請地への雨水は、擁壁内周に排水路及び沈殿柵を設け、既存排水路に接続します。申請地の土砂は沈殿柵に流入するようにし、隣接地及び水路に直接流入しないよう留意します。 生活雑排水については、公共下水道(合併浄化槽)に接続し、直接既存の排水路に流入しないよう留意します。 (別紙 土地利用計画図等参照)
近傍農地の日照、通風について	(記載例) 予定建築物は木造2階建てで全高6m程度のものです。北側に隣接農地がありますが、建築物は境界から4m離れた位置に建築し、北側農地の日照・通風に支障が極力ないよう留意します。 (別紙 土地利用計画図等参照)
その他 (ガス、湧水、粉じん、捨て石、鉱煙等により影響を及ぼすおそれがある場合)	(記載例) なし